フロンとライン

FUKUSHIMA FLON RECOVERY ASSOCIATION BULLETIN

会報
LINE 10



一般社団法人
福島県フロン回収事業協会

2026年■月■日発行
発行：一般社団法人 福島県フロン回収事業協会　〒960-8162 福島市南町449番地

（一社）福島県フロン回収事業協会
代表理事会長就任のご挨拶



代表理事会長
川田　政雄

この度、令和８年度（一社）福島県フロン回収事業協会、第22回通常総会におきまして代表理事会長を仰せつかりました川田政雄と申します。微力ながら会の運営、目的達成、次世代への引継ぎと継承に尽力してまいりたいと思いますのでご協力の程、よろしくお願いいたします。

1987年モントリオール議定書の採択よりフロン生産消費量の削減事業がすすめられ約40年が経過、その後パリ協定、ギガリ改正を経て日本政府はCOP26で我が国の温室効果ガス全体の目標値を2013年を基準年として、2030年までに－46％（7億6,000万トン）とし、また2035年度2040年度において温室効果ガスを2013年度からそれぞれ60％、73％削減することを目指すこととなりました。

それに伴いフロンガスを取り巻く大きな環境として、３つの大きな指針「機器からの冷媒漏洩を徹底して防ぐこと」「機器廃棄時の冷媒回収率を飛躍的に向上させること」「冷媒の低GWP化」の３本柱の動きや規制がさらに激しくなってくるものと思われます。

その中で当協会の主たる事業はフロンガスの回収率向上となりますが、現状ではその目標値を下回る推移でしか回収率は伸びておりません。国の調査によりますと、その大きなウエイトを占めているものがエアコンの廃棄時における冷媒の未回収と言う事です。

今後、回収率向上を目的とした法改正が議論され、実施されていくものと推測され、また更なる周知に向けた取り組みもなされていくものと思います。

会員の皆様や県内のフロン機器に携わるすべての皆様がより確実に、より安全に速やかに冷媒を回収し、再生していくことが出来るような環境づくりをしてまいりたいと思いますので会員皆様のご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

総務広報
事業委員会
活動報告

第22回 通常総会を開催

2026.5.28(木)　ホテル福島グリーンパレス

第22回通常総会がホテル福島グリーンパレスに於いて開催されました。冒頭、宇野会長は本年度のフロンガス回収処理総量が約20.68t（昨年比105%）に達し、再生量も2.64t（昨年比114.3%増）と着実に伸長した成果を報告。地球温暖化が進行する中、破壊処理から資源の循環利用を促す「再生処理」への移行と適正処理の周知徹底を呼びかけ、全議案が原案通り可決・承認されました。

第２部では永年尽力された会員への表彰式が行われ、永年理事をお勤め下さいました㈱いわき低温工業の門馬英夫氏が特別功労表彰を、また優良会員事業所として富士エンジニアリング㈱の椎根雄一郎氏、㈱橋脇商店の橋脇英行氏、㈱村山鉄工所の村山修一氏が表彰を受けられました。永年協会の発展に寄与され感謝申し上げます。

また、本総会には（一社）日本フロン回収事業協議会の梅原啓一会長が協議会会長就任後、来賓として初出席されました。「美しい地球を未来の子供たちに」という統一理念のもと、他県との情報共有と連携を力強く訴えかけられた挨拶は、参加した会員の胸に深く刻まれ、大きな感銘を与えました。

当協会は、令和12年度までに機器廃棄時のフロン回収率75%を掲げる福島県の目標達成に向け、今後もフロンの資源保護と適正処理の啓発活動に邁進していく所存です。

総務広報委員　新妻　良宗



宇野一夫会長　開会挨拶


水･大気環境課　渡邉課長様


日本フロン協議会　梅原啓一様


宮城県フロン協会　吉田匡志様

御来賓の皆様

福島県生活環境部 水・大気環境課 課長	渡邉　善之 様
(一社)日本フロン回収事業協議会 代表理事会長	梅原　敬一 様
(一社)宮城県フロン回収事業協会 代表理事会長	吉田　匡志 様
(一社)山形県冷凍空調設備工業会 副理事長	渡邉　晃 様
(一社)福島県冷凍空調設備工業会 理事長	笠　雅樹 様
(一社)日本冷凍空調設備工業連合会 事務局長	大沢　勉 様
福島県議会議長 当会顧問	西山　尚利 様
㈱空調タイムス社 代表取締役社長	杉本　英樹 様

効率的な回収技術の講習会

（令和7年）2025.11.15日㊏　福島市　ウィル福島アクティ卸町（9:00～12:00）

●開催目的

改正フロン排出抑制法のポイント・フロンを取り巻く動向についての講義。今回で７回目となる効率的な回収技術の講習会では、効率の良い回収技術と最後まで漏らさずボンベに回収する技術を学んでいただくことを目的とする。

講師：アサダ株式会社仙台営業所 所　　長　上山　　航 様
講師：福島県フロン回収事業協会 顧問理事　色摩　啓司 様


宇野会長挨拶

フロン回収事業協会員だけではなく、解体業界、産廃業界、電気工事業界など様々な異業種の方に案内したところ、24名の参加を頂きました。宇野会長は挨拶の中で、キガリ改正のスケジュールに合わせてHFCの生産量消費量の削減が進んでおり、現在市場にあるHFC機器のメンテナンスや機器の存続に関わるため、今後は回収破壊だけではなく、再生再利用を推進する必要性がある事の説明がありました。

●アサダ中村氏、上山氏による講習





第１章　【基礎的な回収技術】
　　基本的な設置例
第２章　【フロン再生について】
第３章　【回収作業時の事例紹介】

回収作業に使用する機器の実物展示・紹介注意事項の説明
回収作業と、ホース内の残ガスの回収の実演

行程管理票の勘違いしやすい、間違いの多いところの説明がありました。


色摩顧問による改正フロン法の説明

●実機を使った講習

回収用ボンベの安全装置の確認（ボンベを上下逆さまにしフロートSWの作動確認をする）
同時に回収機が満液感知して停止することを確認する（満液ランプの点灯）
効率的な回収：（接続バルブのムシ抜き作業・流体抵抗の除去）
効率的な回収：外気温度に応じた回収の作業（ボンベに濡れタオルを被せて送風して冷やす等）

●参加者の感想

今回の講習に参加して得たことが２つあります。
１つ目はフロン排出抑制についての意識である。講習を経て改めてフロンの大気開放することの影響を再認識することができ、より私たちの仕事の大切さを感じました。特に漏洩点検を行うことで地球と使用者の両方のメリットを知ることができました。２つ目は適切なフロンの回収技術についてです。アサダ様推奨の手順を教えて頂きました。基本的にはいつも行ってる手順と同じでしたが、より効率的にするための方法があり、この教わった方法を業務に生かして正しい回収をしていきます。この冷凍空調業界に関わっていくなかでも、フロンについてはとても重要であり知識が必要であると感じています。これからも勉強を重ねて業務に取り組んでいきます。
講習会に参加させて頂きありがとうございました。　　株式会社FAS　伊藤陽生 様



今回で８回目となる効率的な回収技術の講習会です。近年、地球温暖化が進み春夏秋冬のメリハリが無くなりつつあります。参加して頂いた各業者の皆様には、環境問題とフロン類の関係性も視野に入れながら、今後も回収業務に貢献して頂ければと思います。ご参加ありがとうございました。

研修事業委員長　蓬田　剛

フロン再生NG講習会

（令和7年）2025.11.19日㊌　福島市　ウィル福島アクティ卸町（9:00～12:00）参加人数24名

●開催目的

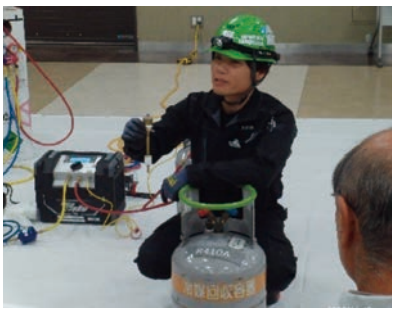
2019年からキガリ改正の批准によりHFCの削減が実行され、フロンは貴重な資源となっておりフロン再生に向けた技術向上と再生依頼をする場合のNGポイントを学んでいただくことで、再生を確実にすることを目的とする。

講　　師：フロン動向について　株式会社クリエイト　太田　史郎課長 様
実演講習：中尾　雄三 様


講義　太田講師

フロンの動向について太田講師より下記の説明がありました。環境面ではCO2削減の為、処理方法を**「破壊」から「再生」**へ（R410Aを再生処理すると破壊に比べ、温室効果ガス排出量が1/7、エネルギー消費が1/20、環境影響統合評価が1/20となる）法律面でも排出抑制法だけでなく**高圧ガス保安法の遵守も強化**される。経済面では**HFC冷媒の新液価格の上昇**などが起こってくる。（着々と**輸入量は減少**している）と説明されました。

●中尾講師によるボンベのフロートSWの説明・実機による回収の実演・ガス種ごとの使用工具の説明





使用機材の説明ではガス種別に専用のマニホールド、ヘッター、ドライヤーを使用し、異種ガスと併用しない事が大切であると説明し、参加者に理解を促しました。また回収機内に回収ガスやオイルが残らないよう確実にセルフクリーニングを行い、次の回収時にガスが混同しないように気をつける事が大事だと実演しながら話をしました。

●フロンガスの再生でNGになる原因とは

・再生 NG となる理由として**冷媒の溶け込んだオイルが主な原因と考えられる。**
・各バルブ部分にオイル・冷媒が残留しやすいので、**バルブの開け閉めを行い確認が必要。**作業後実施しておくと良い。**異種ガス少量でも混入すると検知されＮＧとなる。**

●今回の講習会で学んだ事

①再生できるガスは純度 99.8%以上である事。99.8%以下は NG で破壊処理となる事。
②回収ボンベは油抜きをして、真空引きをしたものを使用する。
③基本を守り面倒がらずに行う事が大切である事。　＊数値は高く見えるが難しい事ではない。

今回の講習会では NG の原因や対策、お薦めの回収機、周辺機器、工具等教えて頂き大変参考になりました。次年度も会場を変えて開催していければと思います。

事業委員長　柴田　和明



再生・破壊
事業委員会

令和７年度　管理センター会議

第１回　(令和7年) 2025.9.5日㊎　郡山市　ビューホテルアネックス（11:30～）

①前年度の視察後の改善箇所の確認

看板の未設置、看板が見つかり設置して頂きました。
夏のボンベ保管状況を確認……日陰の風通しの良い場所へ保管するようにお願いしました。



②回収ボンベの可溶栓について

事務局より協会所有のボンベの可溶栓の破壊状況の説明があり保管中の管理が悪く可溶栓が溶けてしまったり、膨らむトラブルが２～３件発生している説明がありました。また、可溶栓は自由に交換できるものではないので、許可を受けた認定工場で行うことになると説明し、情報を発信する必要があるとしました。

第２回　(令和8年) 2026.3.5日㊍　福島市　コラッセふくしま12F ki-ichigo（11:30～）

①フロン回収状況の説明

事務局より回収、再生、破壊状況の前年比について説明を頂きました。

②各管理センターの問題点と意見交換

福島地区と相双地区に暑さ対策の為、耐熱シートを用意しました。
また、セットで回収ボンベの台車付き保管カートを準備しました。



挨拶する柴田委員長



耐熱シート付カート



カート内部

③超高圧ガスの回収について

普通の回収機では回収できないので、お問い合わせいただければクリエイト様にて回収可能との事。見積りも出して頂けるとの事でした。

熊田前委員長より引き継いで２年間事業委員長を務めさせていただき自分自身法令的な部分や破壊・再生について大変勉強になりました。
令和８年度より会津冷熱㈱の小林和夫氏が事業委員長となります。私も微力ながら後方支援をさせていただきます。
今後共、事業委員会活動のご理解とご協力をお願い致します。

事業委員長　柴田　和明

福島県フロン回収事業協会　新役員のご紹介

令和8年・9年度　新役員名簿

会　　長	㈱川田冷凍サービス	川田　政雄	担当役務	全委員会
副 会 長	㈲アライブ	柴田　和明	〃	事業委員会
副 会 長	㈲谷川産業	蓬田　　剛	〃	研修事業委員会
顧　　問	㈲武蔵プラント	色摩　啓司	〃	総務広報委員会

事業 委員会 （再生・破壊事業）	委員長	会津冷熱㈱ 小林　和夫
	委　員	㈱カパス 熊田　大樹 、㈱村山鉄工所 村山　修一 、 ㈱柳田産業 柳田　栄喜、㈱いわき低温工業 門馬　敦美
総務広報委員会 （広報事業）	委員長	㈲新妻空調サービス 新妻　良宗
	委　員	㈱サーモ電機工業 山家　正之、㈱橋脇商店 古山　武志、 福菱冷熱㈱ 斉藤　明 、㈲武蔵プラント 色摩　啓司
研修事業委員会 （研修事業）	委員長	富士エンジニアリング㈱ 椎根　雄一郎
	委　員	大栄コールドチェーン㈱ 笠　雅樹、大野冷凍㈱ 大野　雅信、 ㈲東北テクノ 古川　広教

福島県フロン回収事業協会／
福島県冷凍空調設備工業会

第９回親善 ゴルフコンペ開催

安達太良カントリークラブにて

参加者の感想

福島県冷凍空調設備工業会との共催で、第９回親善ゴルフコンペが５月29日に開催されました。当日は晴天に恵まれ、会員同士の親睦を深めながら楽しくプレーすることができました。前半は同組の先輩方のご指導のおかげで自己最高ペースのスコアとなりましたが指導がなくなった途端にいつもの調子に戻り改めてゴルフの奥深さと先輩方の偉大さを実感しました。ゴルフを通じて会員相互の交流を深める有意義な一日となりました。

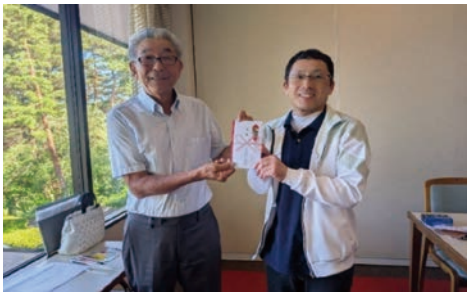
回天物産㈱　三瓶康太

第９回 親善ゴルフコンペ結果

- 優 勝　富士冷熱機器㈱　栗原俊一郎 氏
- 準優勝　㈱いわきエアコン　遠藤　真隆 氏
- 第３位　齋藤電建工業㈱　齋藤　敏夫 氏



▲参加者



▲見事優勝　富士冷熱機器㈱ 栗原俊一郎氏（右側）



次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。　実行委員長　柴田和明

令和7年度福島県主催による

「フロンの適正な管理に関する説明会」の報告

令和７年度福島県主催による「フロンの適正な管理に関する説明会」を(一社)福島県フロン回収事業協会が福島県から業務受託を受ける形で下記の２会場で行われました。

●郡山会場　令和８年２月12日(木)
郡山市南東北総合卸センター協同組合

●福島会場　令和８年２月16日(月)
福島市キョウワグループ・テルサホール

今年で４年連続の開催となり「フロン類による地球温暖化への影響」「フロン排出抑制法の概要」「機器管理者、解体業者、廃棄物・リサイクル事業者の義務について」の説明会が行われました。

郡山会場46名、福島会場48名、２会場合計94名の出席があり、フロンの適正な管理について理解を深めていただきました。



主催者挨拶(郡山会場)
水・大気環境課　主任主査　吉田尚史様



主催者挨拶(福島会場)
水・大気環境課　課長　清野弘様



講習会の様子(郡山会場)



講習会の様子(福島会場)



色摩講師 (郡山会場)

令和２年４月１日から施行された改正フロン法も６年が経過しようとしています。今年度も説明会を開催していただきました福島県に心より感謝申し上げます。まだまだ広く県民の皆様に周知されていない状況には変わりありませんが、根気よく続けることが一番大切な事と思います。フロン機器は生活に欠かせないものなので、係る全ての方々が法を遵守し漏洩を少しでも削減し、未来の子供たちのために地球を守ってまいりたいと思います。

福島県水・大気環境課からのお知らせ

❶フロン類のさらなる排出抑制に向けた対策の方向性について

環境省中央環境審議会フルオロカーボン対策小委員会及び産業構造審議会フロン類対策WG合同会議において、本年８月に「フロン類のさらなる排出抑制に向けた対策の方向性について(中間とりまとめ)」が公表されましたので、概要をお知らせします。
今後、フロン排出抑制法の改正等がなされた場合には県のホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

「フロン類のさらなる排出抑制に向けた対策の方向性について」(概要)
【令和８年８月 産業構造審議会フロンWG・中央環境審議会フルオロカーボン小委 中間とりまとめ】

Ⅰ フロンの排出の現状・課題

●これまで増加傾向にあった代替フロン(HFCs)の排出量は近年減少に転じているが、地球温暖化対策計画・モントリオール議定書の目標に照らすと、対策の強化が急務

Ⅱ 今後の対策の基本的な方向性

●排出量の一層の削減のため、機器使用時の排出抑制・機器廃棄時の冷媒回収を徹底

●HFCsの生産量・消費量の段階的削減、脱フロン・低GWP化に向けた取組を前提としつつ、回収した冷媒の再生・循環利用(冷媒サーキュラーエコノミー)も重要

Ⅲ 今後講ずべき具体的な措置

(1)**フロン類の使用の合理化に向けた取組**(低GWP冷媒の開発、自然冷媒機器の導入支援など)

(2)**フロン類を冷媒として使用する製品におけるフロン類の管理の適正化**

①機器使用中の大気放出の抑制
- 特定漏えい者の削減促進(目標設定・計画策定)
- 定期点検における常時監視システムの活用 など

②機器廃棄時の冷媒回収の徹底
- 家庭用エアコンに係る大気放出抑制の抜本的強化
- 修繕・模様替え工事に伴う機器廃棄への対応の充実 など

③今後の再生HFCsの需要増を見据えた対応(回収済みフロンに係る中間集約機能の整備など)

(3)**施策の基盤となる基礎データの整理**

Ⅳ 中長期の課題(デジタル技術を活用した機器情報管理、冷媒回収に配慮した機器・建築物の設計など)

(環境省HPより)

❷第一種フロン類充填・回収業登録更新の手続きについて

第一種フロン類充塡回収業者は、**登録から５年以内に更新手続**を行う必要があります。更新を受けない場合、登録の効力を失い、登録失効後に業務を継続すると無登録営業となるおそれがあります。
登録通知書に記載の有効期間満了年月日をご確認の上、更新手続きを行っていただきますようお願いいたします。

詳しくは、下記URLか右記の二次元コードから、福島県のホームページをご覧ください。(https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035c/furon.html)

一般社団法人 福島県フロン回収事業協会　会員名簿

【令和８年８月 20 日現在】

正　会　員

福　島　地　区

福島西地区管理センター	太陽産業㈱福島営業所　内	☎024-557-5131
㈱光和設備工業所	〒960-8111 福島市五老内町2番12号	☎024-535-2318
㈲東北冷暖房	〒960-0116 福島市宮代字鳥ノ目25－6	☎024-553-3288
㈲ナガサワ	〒964-0876 二本松市正法寺町90番地1	☎0243-23-0331
㈲フタワシステム	〒960-8157 福島市蓬莱町八丁目10－31	☎024-549-1640
㈱シバテック	〒960-0111 福島市丸子漆方6－1	☎024-554-5322
㈲谷川産業	〒960-2156 福島市荒井字愛宕原118	☎024-593-3917
文化設備工業㈱	〒960-8055 福島市野田町五丁目5番6号	☎024-535-0166
㈲相互冷熱管理	〒960-8154 福島市伏拝字山ノ入1－3	☎024-545-3120
㈱福島理工	〒960-0231 福島市飯坂町平野字桜田17－1	☎024-541-3888
第一温調工業㈱	〒960-0102 福島市鎌田字卸町15番地1	☎024-553-2100
大栄コールドチェーン㈱	〒960-8153 福島市黒岩字堂ノ後22－1	☎024-546-3370
㈲武蔵プラント	〒960-8254 福島市南沢又小堰19番地の1	☎024-558-8121
㈱サーモ電機工業	〒960-8254 福島市南沢又南舘115	☎024-557-7860
恵和興業㈱	〒960-2156 福島市荒井字北一の坂3-1	☎024-593-1451
テクノエンジニアリング㈲	〒960-8166 福島市仁井田字石塚52－1	☎024-544-1440
㈲東北テクノ	〒960-8164 福島市八木田字神明67の5	☎024-539-8115
㈱東北日立福島営業所	〒960-8116 福島市春日町14－33	☎024-535-3291
㈱ネオテック	〒969-1512 二本松市上川崎字三ッ石80	☎0243-24-8841
福島機工㈱	〒960-8252 福島市御山字稲荷田31－4	☎024-533-9625
㈱丹治機械	〒960-1241 福島市松川町金沢字三合内31	☎024-567-6402
㈱三水機工	〒960-8066 福島市矢剣町1番36号	☎024-535-0915
㈲アライブ	〒960-0684 伊達市保原町上保原字久シ原40-1	☎024-574-2888
清水冷熱	〒960-0241 福島市笹谷字三本松29-20	☎024-558-3124
ワタナベテクノ	〒960-1243 福島市松川町水原字上台8-1	☎024-567-6680
草野空調	〒960-8251 福島市北沢又字欠ヶ2-34	☎024-558-0104
㈱コネクトワン	〒960-0116 福島市宮代字小袋坂42-1	☎024-573-5559
㈱橋脇商店	〒960-1103 福島市平石字新田85番地の1	☎024-546-1830
安達冷機㈱	〒969-1403 二本松市渋川字後座内65	☎0243-53-2817
山川空調サービス	〒960-8166 福島市仁井田字竹ノ花24-1	☎024-502-7552
齋藤電建工業㈱	〒960-0612 伊達市保原町宮下43番地	☎024-575-3194
豊富エコマネジメント㈲	〒960-0102 福島市鎌田字樋口3番地の2	☎024-553-3714
㈱プランバー	〒960-8153 福島市黒岩字八郎内27-1	☎024-573-5397
太陽産業㈱　福島営業所	〒960-0241 福島市笹谷字出水田8の1	☎024-557-5131
国分金属㈱	〒960-8153 福島市黒岩字浅井67番地の1	☎024-544-7133
㈱フルエコノス	〒960-8152 福島市鳥谷野字梅ノ木内33-1	☎024-529-6914
㈱二階堂電気工事店	〒969-1404 二本松市油井字薬師堂143	☎0243-22-2110
㈱新成建設	〒960-0231 福島市飯坂町平野字道添20-2	☎024-542-7091
㈱斎弁	〒960-8162 福島市南町211番地	☎024-546-1134
㈱ティーエス産業	〒969-1771 伊達郡国見町山崎字柴崎1番地3	☎024-572-7644
コバックス㈱	〒960-8152 福島市鳥谷野字扇田29-1	☎024-573-0181
高橋冷研	〒960-0111 福島市丸子字中川原10-19	☎024-554-0786
㈱野地電気	〒960-8157 福島市蓬莱町三丁目10-11	☎024-548-1616

いわき地区

いわき地区管理センター	㈱いわき低温工業　内	☎0246-52-1250
大野冷凍工業㈱	〒973-8403 いわき市内郷高坂町大町84-4	☎0246-26-1343
北関東空調工業㈱	〒970-8026 いわき市平字柳町3番地	☎0246-25-7111
㈱川田冷凍サービス	〒971-8101 いわき市小名浜字芳浜2番地の13	☎0246-54-2120
㈱いわきエアコン	〒970-0112 いわき市平泉崎字砂田48	☎0246-34-7513
㈱空調設備サービス	〒972-8334 いわき市渡辺町田部字初田6-10	☎0246-56-2234
㈲橋本空調	〒970-8044 いわき市中央台飯野二丁目30-3	☎0246-28-4595
㈱いわき低温工業	〒971-8151 いわき市小名浜岡小名字馬上前7番地1	☎0246-52-1250
㈲吉田鉄工所	〒979-0406 双葉郡広野町大字上浅見川字桜田57-3	☎0240-27-3241
双葉設備工業㈱	〒979-0402 双葉郡広野町大字下北迫字岩沢31-72	☎0240-27-1253
アイエム冷熱工業㈱	〒972-8334 いわき市渡辺町田部字仲ノ町27番地の1	☎0246-38-6138
㈱サンケン	〒972-0161 いわき市遠野町上遠野字若宮84-35	☎0246-74-1105
㈱エムケイ空調設備	〒970-8035 いわき市明治団地82番地18	☎0246-84-5475

郡山地区

郡山地区管理センター	富士冷熱機器㈱　内	☎024-946-2200
郡山中央管理センター	㈱カパス　内	☎024-983-8214
太洋テクニカ㈱郡山支店	〒963-0547 郡山市喜久田町卸一丁目40番地1	☎024-959-6277
作田電機㈱	〒963-0547 郡山市喜久田町卸1丁目36番地1	☎024-959-6211
㈱オートデンソーマルヤマ	〒963-0111 郡山市南二丁目58番地	☎024-945-5388
共同設備工業㈱	〒963-0725 郡山市田村町金屋字新家144-1(郡山中央工業団地)	☎024-941-1075
大成空調工業㈱	〒963-8841 郡山市字山崎408番地10	☎024-923-0371
㈲東邦システム	〒963-8846 郡山市久留米5丁目178-2	☎024-946-3336
アズビル金門エンジニアリング㈱東北支社	〒963-8876 郡山市麓山二丁目13番11号	☎024-936-4456
㈲エス・ケー・テクニカ	〒963-8041 郡山市富田町字下亀田1番地の23	☎024-922-1080
㈱冷暖	〒963-0201 郡山市大槻町字北八耕地14番1	☎024-951-4233
富士冷熱機器㈱	〒963-0117 郡山市安積荒井二丁目261番地	☎024-946-2200
福菱冷熱㈱	〒963-8044 郡山市備前舘一丁目58番	☎024-923-2548
㈱エアーテック	〒963-0205 郡山市堤3丁目73番地	☎024-952-6526
㈱冷凍技術工業所郡山営業所	〒963-8014 郡山市虎丸町17-19	☎024-932-6128
㈱石井実業	〒963-8033 郡山市亀田一丁目55番8号	☎024-934-6660
㈲日設	〒963-0102 郡山市安積町笹川字北向97-1	☎024-946-5388
㈱三森電機	〒963-6103 東白川郡棚倉町大字逆川字前山1-27	☎0247-33-0020
㈱釜屋	〒962-0001 須賀川市森宿字安積田1-1	☎0248-75-1100
㈲丸三商店	〒969-0404 岩瀬郡鏡石町旭町372	☎0248-62-3047
㈲小針電気工業所	〒969-0263 西白河郡矢吹町根宿138	☎0248-43-2224
㈱カパス	〒963-0205 郡山市堤3-141	☎024-983-8214
東冷機工業㈱	〒963-8846 郡山市久留米6-61-1	☎024-945-5472
㈱長谷川環境熱学	〒962-0001 須賀川市森宿字安積田177-27	☎0248-72-7011
㈲ティーエス冷機	〒963-0201 郡山市大槻町字人形坦東72-25	☎024-952-6243
富士エンジニアリング㈱	〒963-0531 郡山市日和田町高倉字高森1-17	☎024-958-5330
回天物産㈱	〒963-8061 郡山市富久山町福原字陣場110-1	☎024-942-1121
㈱あすなろ電設	〒961-0102 西白河郡中島村滑津字大池向南8-28	☎0248-43-2288
㈱柳田産業	〒963-0212 郡山市逢瀬町河内字町東188	☎024-957-3146
㈱東信空調郡山営業所	〒963-0921 郡山市西田町鬼生田字大谷地425	☎024-983-6812

会津地区

会津地区管理センター	㈱村山鉄工所　内	☎0242-27-1351
㈱村山鉄工所	〒965-0866 会津若松市新横町1番43号	☎0242-27-1351
会津冷熱㈱	〒965-0052 会津若松市町北町大字始字深町91番2号	☎0242-25-1953
星冷暖設備工業所	〒965-0056 会津若松市金川町6-15	☎0242-24-4195
八ッ橋設備㈱	〒965-0008 会津若松市桧町2番3号	☎0242-27-3925
㈲FAS	〒965-0102 会津若松市真宮新町北三丁目20番地1	☎0242-93-6263

相双地区

相双地区管理センター	伊藤冷機工業㈱　内	☎0244-22-0101
伊藤冷機工業㈱	〒975-0021 南相馬市原町区金沢字堤上138番地の1	☎0244-22-0101
㈲新妻空調サービス	〒975-0062 南相馬市原町区本陣前2丁目26-7	☎0244-25-0877
㈱東洋空調工事	〒975-0038 南相馬市原町区日の出町208の1	☎0244-23-5027
㈱高良	〒975-0007 南相馬市原町区南町一丁目93	☎0244-22-7111
㈱エーアールエーサービス	〒979-2501 相馬市磯部字台畑13番地2	☎0244-33-5700

第三種正会員

㈱クレハ環境	〒974-8232 いわき市錦町四反田30番地	☎0246-63-1231
(一社)福島県空調衛生工事業協会	〒960-8021 福島市霞町9番23号	☎024-526-2036
日曹金属化学㈱会津工場	〒969-3301 耶麻郡磐梯町大字磐梯1372	☎0242-73-2121
㈱クリエイト	〒349-1123 埼玉県久喜市間鎌314-1	☎0480-52-7831

賛助会員

東テク㈱郡山営業所	〒963-0107 郡山市安積町三丁目361	☎024-946-7541
村商東北㈱郡山営業所	〒963-8034 郡山市島一丁目19番17号	☎024-936-7300